

「おもてなしサポーター」運営支援業務委託に関する質問と回答

項番	項目	質問内容	回答
1	4－3 「おもてなしサポーター研修事業」	仕様書「4-3.サポーター研修事業」の募集を行う際に、語学力などの条件をある程度制限（設定）することは可能でしょうか	研修内容や実施目的に応じ、サポーターの活動負担や活動内容との適性を考慮したうえで、必要な知識・技能等の条件を設定することは可能です。なお、条件設定は語学力等による選別を目的とするものではなく、各事業を円滑かつ効果的に実施するためのものであり、募集条件については発注者と協議のうえ決定するものとします。
2	4－3 「おもてなしサポーター研修事業」	仕様書「4-3.サポーター研修事業」の募集を行う際に、現在200名程のボランティアの方々が属しているかと思いますが、2回の講義にて1回あたり何人の参加を想定していますでしょうか。	研修の対象は、現在登録しているおもてなしサポーター約200名全員を想定しています。ただし、実際の参加人数は募集状況等により変動することを想定しており、全員の参加を求めるものではありません。なお、研修内容や会場規模等を踏まえ、実施方法については発注者と協議のうえ決定するものとします。
3	4－1 「博多旧市街クルーズ船客受入事業」	博多旧市街クルーズ船客受入事業について質問内容：実施時期は11月頃とございますが、受入するクルーズ船は具体的にどのクルーズ船を想定されておられるのか、またはカジュアル船なのか、ラグジュアリー船なのか、どのぐらい乗客できる船の受入を想定しておられるのかお伺いいたします。	受入対象となるクルーズ船は現時点で特定していませんが、主に欧米豪からの乗客が多く、FIT（個人旅行者）の割合が比較的高いクルーズ船を想定しています。なお、クルーズ船の寄港スケジュールは変更となる場合があり、寄港情報が確定するのは概ね寄港日の約1か月前となります。そのため、対象となるクルーズ船については、その時点の寄港状況を踏まえ、発注者と協議のうえ決定します。船種や乗客数については限定しておらず、寄港状況に応じた実施を予定しています。
4	4－3 「おもてなしサポーター研修事業」	4-3. サポーター研修事業について質問内容：1回あたりの研修はどれぐらいの時間をかけたら良いでしょうか。（参加者の負担を考えると2～3時間程度なのか、それとも1日かけても良いのかどうか）	研修時間について特に指定はありませんが、参加者の負担を考慮し、1回あたり2～3時間程度を目安とした内容を想定しています。ただし、研修内容によって必要な時間は異なるため、事業の目的が十分達成できるよう効果的なプログラムを提案してください。なお、具体的な研修内容及び実施時間については、発注者と協議のうえ決定します。
5	4－4 「共通業務」	4-4. 共通業務について質問内容：サポーター活動支援について、仕様書に記載されたクルーズ船客受入事業とふくおか歴史文化遺産ウィーク運営支援事業にかかる活動支援のことでしょうか。それともクルーズ船客受入事業とふくおか歴史文化遺産ウィーク運営支援事業の他、2026年度サポーター活動全般の支援も業務に含まれるのでしょうか。	共通業務におけるサポーター活動支援は、仕様書「4-1 博多旧市街クルーズ船客受入事業」及び「4-2 ふくおか歴史文化遺産ウィーク運営支援事業」に係る活動支援を想定しています。なお、これらに付随する連絡調整やサポーターとの連絡等も業務に含みますが、令和8年度のおもてなしサポーター活動全般の運営支援を委託するものではありません。
6	その他	おもてなしサポーターだと観光客が分かる、サポーターが身につけるものはございますでしょうか。（例えば法被など）	現在、おもてなしサポーターは活動時に青色のビブス及び名札を着用しています。